

沼津市介護予防・日常生活支援総合事業基準緩和サービス従事者養成研修取扱要領

平成 29 年 2 月 22 日部長決裁

(趣旨)

第 1 条 この要領は、沼津市介護予防・日常生活支援総合事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める規則（平成 29 年沼津市規則第 3 号）第 43 条第 1 項及び同第 73 条第 1 項に規定する市長が別に定める研修を修了した者（以下、「従事者」という。）の養成研修を円滑に行い、沼津市介護予防・日常生活支援総合事業実施規則（平成 29 年沼津市規則第 1 号）第 3 条第 1 号ア(イ)に規定する基準緩和訪問サービス及び同号イ(イ)に規定する基準緩和通所サービス（以下、「基準緩和サービス」という。）によって提供されるサービス水準を維持すること、地域社会で共に支える市民参加型の体制の構築に向けて、担い手を養成することを目的とし、基準緩和サービス従事者養成研修（以下、「研修」という。）の手続きその他必要な事項を定める。

(実施主体)

第 2 条 この研修の実施主体は、基準緩和サービスを実施若しくは実施を予定している法人で、当該サービスを行う事業所において従事者を雇用若しくは雇用を予定している者（以下、「事業者」という。）とする。

(実施内容)

第 3 条 研修の実施内容については、次のとおりとする。

- (1) 研修の履修内容、目的及び時間については別表のとおりとする。
- (2) 研修講師は介護福祉士、介護職員初任者研修等修了者、介護支援専門員、生活相談員、看護職員、機能訓練指導員、訪問介護員等の資格を有する者で、介護従事者としての十分な知識・経験があり、別表に定める履修内容の各項目に対して説明ができる者とする。

(修了証書の交付)

第 4 条 事業者は、研修の全カリキュラムを修了した者に、修了証書（第 1 号様式）を交付するものとする。

(実施報告)

第 5 条 事業者は、研修を実施した最終日の属する月の翌月末までに実施報告書（第 2 号様式）を市長に提出するものとする。

(名簿の管理)

第 6 条 事業者は、修了証書を交付した者の修了年月日、氏名及び生年月日等を記載した交付名簿、その他必要書類を適正に管理するものとする。

(留意事項)

第 7 条 事業者は研修の実施に当たり、安全の確保、事故の防止等について、必要な措置

を講じなければならない。

2 事業者は、研修実施により知り得た受講者等の個人情報をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に使用してはならない。

3 事業者は、受講者が研修で知り得た個人情報をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に使用することがないよう受講者を指導しなければならない。

(補則)

第8条 この要領に定めるものの他、必要な事項については、市長が別に定める。

付 則

この要領は、平成29年2月22日から施行する。

別表

項目	履修内容	目的	時間
1	高齢者の現状、介護保険制度について	高齢化率等の現状や将来推計について説明を行い、地域包括ケアシステムの重要性を学ぶ。介護保険制度と介護保険サービスの説明を行い、活動内容の理解を深める。介護の目的の「自立」の視点について確認する。	60分
2	介護予防のポイント	要支援・要介護状態にならないためのポイントを伝え、支える側支えられる側両方の視点に立った健康づくりや介護予防に取り組むよう意識する。	60分
3	認知症について	認知症になってもだれもが安心して暮らせるまちを目指すため、認知症の方の心理・行動を理解し、具体的な接し方について学ぶ。	60分
4	高齢者のこころとからだの理解	老化に伴う心身の機能の変化と日常生活での影響・注意点を理解することで（高齢者福祉体験等活用）、高齢者の心にも体にも寄り添った対応方法を学ぶ。	60分
5	生活援助についての理解と活動先のサービスのできることでできないこと	「身体介護」と「生活援助」のそれぞれの意義について具体例を挙げ、理解を深める。	90分
6	マナーとコミュニケーション、傾聴の技法	社会人としての正しいマナーの振り返りを行う。共感、受容、傾聴的態度、気づきなど基本的なコミュニケーション上のポイントについて実技等を交えながら理解を深める。	60分

7	心構えについて	秘密保持、尊厳の保持の基本的な考え方、プライバシーの保護、虐待・身体拘束禁止、利用者本位と自立支援、リスクマネジメント、感染症予防の基礎知識等を学ぶ。	120分
8	緊急時の対応方法	利用者の健康状態の観察方法や、「緊急時」の定義と緊急時の対応方法について実技を交えながら学ぶ。	60分

時間は目安とする。

第1号様式（第4条関係）

修了証書

氏名

生年月日 年 月 日

あなたは、沼津市介護予防・日常生活支援総合事業基準緩和サービス従事者養成研修取扱要領に規定する基準緩和サービス従事者養成研修を修了したことを証します。

年 月 日

（事業者名）

（代表者名）

㊟

第2号様式（第5条関係）

実施報告書

年 月 日

（宛先） 沼津市長

所在地

事業者名

代表者名

㊟

沼津市介護予防・日常生活支援総合事業基準緩和サービス従事者養成研修取扱要領に規定する基準緩和サービス従事者養成研修を実施したので、次のとおり報告します。

1 研修実施日時

2 研修実施場所

名称

住所

電話

3 研修実績

受講者数 名

研修修了者数 名

